



スプレー缶のガス処理にご注意！西日本防災システム

2015 05 13

5月10日札幌市南区で発生した住宅火災で夫婦お二人が亡くなりましたが、出火原因は可燃性ガスが入ったスプレー缶の穴開け作業中に、何らかの原因で引火した可能性が高いとみられているようです。札幌市内では昨年3月にも同様の死亡火災が発生しているようです。全国の各自治体で様々な回収方法がとられていますが、回収コストや危険性などの問題から、弊社の神戸市を含めて、多くの自治体は使用済みスプレー缶のみの回収やガスボンベの穴開け回収を行っています。札幌南署によりますと、火災現場からは焦げたスプレー缶15本が見つかり、うち少なくとも2本には穴が開いていたようです。また缶からガスを放出する工具も見つかったそうです。皆さんのお住まいの都市のスプレー缶の処分方法を御確認の上、ガスを放出される場合は、必ず屋外か、風通しの良いところで、少量ずつ処理してください。

NBS

スプレー缶の処理



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 